

## 情報公開文書

2019年に弘前大学で実施された「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」にご協力頂いた皆様へ

表題の弘前大学で実施されている研究課題「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」につきまして、研究期間の延長および共同研究先研究責任者の変更について周知させていただきます。その概要を記載いたしますので、ご質問・ご相談等がございました場合は、下記までお問い合わせください。ご自身が提供された試料や情報を利用・提供してほしくないと思われました場合にも、問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人あるいはその代理人からお申し出いただいた際は、その試料と情報の利用を停止します。

### 【研究責任者の変更】

変更前：研究責任者 弘前大学大学院医学系研究科 中路 重之

変更後：研究責任者 弘前大学大学院医学系研究科 伊東 健

### 【研究期間の延長】

変更前：研究期間 承認日より2025年6月30日まで

変更後：研究期間 承認日より2027年6月30日まで

**研究課題名：**岩木地区住民における腸内細菌叢メタゲノム解析およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発

**共同研究機関の研究責任者：**伊東 健 弘前大学大学院医学研究科分子生体防御学講座

**研究の目的・方法：**弘前大学から提供される糞便抽出 DNA をショットガン法によりメタゲノム解析し、試料提供者の身体特性、食事、生活習慣、罹患状況などの健診結果のデータと併せて解析することで、新しい生活習慣病の予兆法と予防法を弘前大学と本研究所が協力して開発することを目的とします。これらのデータは当研究所既存の腸内細菌叢データベース（NIBN Japan Microbiome Database; NIBN JMD）へ掲載します。NIBN JMD に掲載されたデータのうち、腸内細菌叢メタゲノム解析データと提供者の性別、年齢(性別ごとに5人以上となるようにグループ化し、その年齢範囲を公開します)、居住地域（弘前市として公開します）、サンプル採取月からなる基本情報、質問票等による食事調査の情報ならびにそこから計算された摂取栄養素の情報、試料（便）中の微生物叢、微生物遺伝子の存在量のデータ、および論文や公開データベース等で公開済みの情報について公開し、だれでも閲覧可能といたします。

**利用する試料と情報：**糞便抽出 DNA と身体特性、食事、生活習慣、罹患状況などの健診結果

**利用する者の範囲：**臨床栄養研究センター、身体活動研究センター、ヘルス・メディカル微生物研究センター、AI健康・医薬研究センター、各センターに所属し、研究に参画する者として承認された者

(医薬基盤・健康・栄養研究所)

**情報の収集期間および研究期間：**2019 年に実施された「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」への研究参加に同意頂いた方から得られた試料と情報を研究対象とします。また、この研究課題の研究期間は 2020 年 10 月 23 日から 2027 年 6 月 30 日までです。

**個人情報の取り扱い：**全ての試料と情報は弘前大学において匿名化されており、本研究所には個人情報は提供されません。(対応表管理者：弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田嘉紀 ) また、ゲノム情報も提供されません。

**お問い合わせ先：**

医薬基盤・健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター

行動生理研究室 南里妃名子

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町 3 - 1 7

健都イノベーションパーク NK ビル

電話：06-6384-1120